

WORKSHOP PHOTO



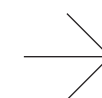
岐阜県土岐市

新庁舎建設
プロジェクト

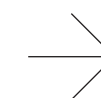
WORKSHOP
REPORT

2016.6.28

DAY 1
2016.6.1



DAY 2
2016.6.28



DAY 3
2016.7.27

基本設計の完成に向けて、全3回のワークショップを市民の方と一緒に実施しました。
第2回は、新庁舎の空間をイメージするためのフィールドワークに取り組みました。

Day2

第2回目は、前回のふりかえり、そして今回の新庁舎の参考となりそうな先進事例の紹介からスタートしました。その後、前回の内容をもとに、使い方のより具体的なシーンを考えるワークに取り組みました。シーンを決めた後は、敷地を使ったフィールドワークを実施。新庁舎のレイアウト案を確認しながら、そのシーンを実現するためにはどのような空間だとよいかを現地で考えました。

PROGRAM 1

13:30～

前回のふりかえり／先進事例紹介

ニュースレターを用いて前回のふりかえりをした後、資料を配布し、新庁舎と同じく市民ゾーンを有している庁舎や、議場の使い方など他地域の先進事例について紹介しました。



他地域の先進事例について紹介

PROGRAM 2

13:45～

ワーク 具体的なシーンから考えよう

前回の内容をもとに、今回はより具体的な利用シーンを考えるワークに取り組みました。各グループごとに、どの場所でどんなことをしてみたいか、テーマも場所も自由に考えてもらいました。

(シーン案)

- A テントでフリーマーケット
入園手続きにきた家族
- B 雨の日に来庁
- C お年寄りのスペース
- D 軒下で献血イベント
- E 議会ゾーンで演劇会



具体的なシーンを考え、それを発表

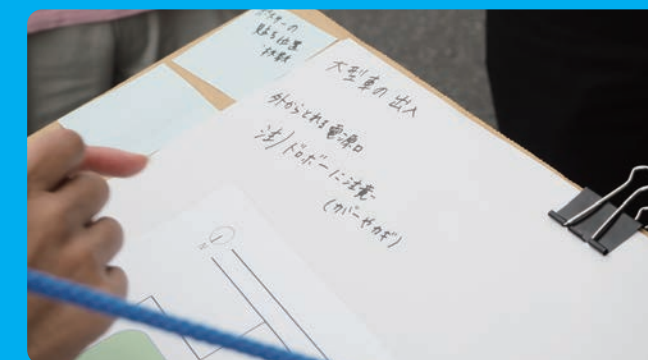
PROGRAM 3

14:30～

ワーク

現場で考えよう (フィールドワーク)

先ほど考えたシーンについて、具体的な動きや空間を検討するため、外に出て敷地を見ながら参加者とともに考えました。それぞれの考えたシーンごとに様々な場所に足を運び、空間の広さや高さ、アプローチの方法など、身体で感じた情報をもとにシーンの内容を高めていきました。



移動時も書きやすいようにオリジナルの画板を作成



現地にてグループごとに各シーンを検証

PROGRAM 4

15:20～

発表・共有

各グループ毎にワークで検討した内容を模造紙を使って美しくまとめ、その後お互いに内容を発表しました。



模造紙にワークの結果をまとめていく